

Claude製品比較ガイド：Claude, Claude Code, Claude Coworkの違いを理解する

2026年3月時点の最新情報を基にした、Anthropic製品の比較レポート。汎用AIの「Claude」、開発者特化の「Claude Code」、非エンジニアの業務を自律実行する「Claude Cowork」の3つの特徴を整理しています。



Claude：会話中心の汎用アシスタント

テキスト分析やWeb検索、Artifacts（成果物表示）を統合し、個人の生産性を高めます。

主目的



会話と汎用的な成果物作成

対象者



全職種・個人・チーム

統制面



履歴・監査ログ対応（上位プラン）

企業の導入には「Enterprise」経由が推奨
セキュリティやデータ保持（ZDR）の観点から、
組織のポリシーに合わせた運用が必要です。



Claude Code：実装を完遂する開発エージェント

コードベースの編集、コマンド実行、PR作成までを自律的に行い、開発タスクを終わらせます。



開発タスクの自律実行（PRまで）



エンジニア・開発組織



権限・サンドボックス・監査対応

コードを書いてPRまで終えたいなら「Code」
実行権限を詳細に設定でき、開発ワークフローに
深く統合可能です。



Claude Cowork：業務を代行する知識労働エージェント

スケジュール実行やローカルファイル操作を通じて、複雑な反復業務を「成果物」として納品します。



知識労働の自律代行（成果物納品）



非エンジニアを含む知識労働者



監査ログ非対応（規制業務には不向き）

定型レポートやファイル整理を任せたいなら「Cowork」
非エンジニアでも、プロンプトひとつでマルチステ
ップの作業を自律実行させられます。